

令和4年12月14日

鳥取県弓道連盟所属支部長 各位

鳥取県弓道連盟
会長 加藤速美
[公印省略]

令和5年度（公財）日本スポーツ協会公認コーチ1養成講習会について（依頼）

師走の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は鳥取県弓道連盟の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記講習会を来年度実施するよう計画しております。

つきましては、講習会を実施するにあたり、参加希望者を把握したいと思いますので、お忙しいところ恐れ入りますが、各支部で参加者を調査いただき、県弓連事務局まで報告をお願いいたします。

なお、報告は別添返信用紙により令和5年1月13日（金）必着でお願いします。

記

1.公認弓道指導者の資格要件

全日本弓道連盟の公認弓道指導者の資格には、①共通科目取得（日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者としてのNHK学園通信講座の受講）と、②専門科目取得（県弓連が開催する養成講習会の受講）の共通科目と専門科目の2つの取得が要件となります。

2.受講条件

令和5年4月1日現在、満22歳以上で、（公財）全日本弓道連盟認定弓道弐段以上の者。

※ただし、鳥取県は満20歳以上を条件とする予定。

3.カリキュラム

- (1) 共通科目 45 時間（コーチングアシスタント養成講座、NHK 学園による通信講座）
- (2) 専門科目 40 時間（集合講習、内訳：理論 8 時間、実技 22 時間、実習 10 時間）

4.受講料と支払い方法（令和4年分参照）

- (1) 共通科目：7月20日までの申込（夏期）の場合：35,000円（税込）

※リファレンスブック代 3,300円と登録料 13,000円を含む

8月1日以降（秋期以降）の申込の場合：35,300円（税込）

※リファレンスブック代 3,300円と登録料 13,300円を含む

※指導者マイページから支払い

- (2) 専門科目：15,400円（税込）

その他テキストとして、弓道競技専門科目講習会資料集（1,030円）と公認資格認定制度資料集（500円）が必要。

※記載した受講料は令和4年度のもので、令和5年度分は要項等が出ていないため現在のところ不明です。

5.その他

- (1) 令和5年度に共通科目および専門科目に合格すると、諸手続後に令和6年10月1日付けで日本スポーツ協会より「弓道コーチ1」が認定されます。
- (2) **受講人数が10名以上集まらない場合は開催しません。**
- (3) 受講者1人につき、県弓連から20,000円の受講費用を補助しますが、コーチ1認定試験に合格し、資格取得した後に県弓連の活動に積極的に参加することが条件です。
- (4) 現在、コーチ1資格を保有しない方で新規に称号獲得者された方は、コーチ1を取得しないと地方審査の審査委員、公式の講習会講師に就くことができませんので、積極的な資格取得をお願いします。

以上

鳥取県弓道連盟事務局

〒683-0003 鳥取県米子市皆生5丁目17-31

ル・ポルトボヌール101 本田 洋平方

電話：090-4575-4295 FAX：0859-37-5361

E-mail：tottoriken@kyudo.jp